



## 令和3年度を振り返って

校長 和氣 昭彦

昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症に揺れた令和3年度も、本日で終了となります。分散登校、行事の中止・縮小と、学校としても翻弄された一年間でしたが、そのような中でも、三年生は学校の代表として力強く卒業し、二年生は学校行事や生徒会活動、部活動においてリーダーとして活躍しました。一年生は中学校の学習にも慣れ、部活動にも力強く取り組んでいます。それぞれが、学級や学年、全校の様々な取組において、仲間と共に一人ひとり自分の「よさ」を見事に発揮して、多くの人に感動を与える素晴らしい活躍ができました。

感動と言えば、現在第94回選抜高校野球が甲子園で実施されていますが、高校球児の活躍も私たちに大きな感動を与えてくれます。私は自分が公立校出身ということもあり、試合を見ているとつい公立高校を応援してしまいます。なかなか現実には厳しいのですが、公立高校が、私立の強豪校に勝っていく。そんな姿を期待してしまうのです。判官びいきかもしれませんが、この大会でも、公立高校にはぜひ活躍してほしいと思います。

さて、公立高校の活躍というと2007年夏の「佐賀北高校」の試合が思い出されます。この大会では佐賀県の県立進学校が、公立校ながら次々に強豪校を破り決勝に進出しました。そして決勝戦では広島広陵高校と対戦し、1対4で負けていた佐賀北が3点を追う8回裏に、広陵高校の野村祐輔（現・広島）、小林誠司（現・巨人）のバッテリーから逆転満塁本塁打を放ち見事優勝しました。その快進撃は「かばい旋風」と言われ、人々に感動を与えたものでした。その当時、次のような新聞記事がありました。

選手は全員、中学の軟式野球部出身。練習時間は午後4時半からの3時間。専用グラウンドがあるわけでもない。体育科もない。そして、質問された百崎監督は「時間を守る。靴をそろえる。勉強もしっかりやる。そういう生活面をきっちりしたからだ」という。だが、合点はいかない。

ただ一つ、ヒントになりそうな話があった。練習内容だ。「練習の3分の1は体力作り。3分の1は基礎的な技術練習です。実戦練習の時間を削ってもこの二つはやる。平日は打撃練習なんてしませんし」と百崎監督は説明した。

逆転本塁打を放った副島も「本格的な打撃や守備の練習が始まったのは夏の大会前。走り込みばかりでした」と苦笑する。主将の市丸も「平日はキャッチボールやゴロ捕りばかりです」。このチームがやってきたことは、基礎体力作りと基本練習の繰り返しなのだ。

特別なことをしなくても、当たり前前を当たり前に行うことがいかに大切か。毎日の生活を大切にすることがいかに重要か。それは今も変わらず言えることでしょう。東鴨居中の生徒にも、ぜひそのような考えをもって行動し、成長してほしいと思います。

4月7日に始業式がありますが、その時にはそれぞれ3年生・2年生となっています。ヒガカモの最上級生、また中堅学年として、学校を引っ張っていく立場です。4月から新しい後輩が入ってくるので、先輩として素晴らしい学校を創り上げてほしいと思います。

保護者の皆様にはこの一年間、何かとご協力、ご支援をいただき有難うございました。学校として今年度の教育活動を振り返り、新年度はさらに良い東鴨居中を創るべく、努力をしていきますので、引き続きご支援の程よろしく願いいたします。

## 第 33 回卒業証書授与式

3月9日(水)、令和3年度横浜市立東鴨居中学校第33回卒業証書授与式を執り行いました。今年度も新型コロナウイルス感染症予防のため、保護者を各ご家庭1名に限定させていただき、換気や座席の間隔等に留意しながら執り行いました。

在校生代表の言葉を読んだ2年石塚さくらさん。3年生の東鴨居中学校をリードするエネルギーや先輩らしさへの憧れと感謝、それらを引き継いで東鴨居中学校をよりよい学校にしていく決意を伝えました。



卒業生代表の言葉を読んだ3年坂本新太さん。3年間を振り返りながら、新型コロナウイルス感染症によって様々なことが変更・中止になる中で、できることを工夫し、以前にはなかった活動を創り出すことや工夫することができ、充実した中学校生活を過ごせたこと。友人や教職員、そして保護者の皆様への感謝の気持ちを伝えました。

卒業式終了後、PTAより、卒業を祝してバルーンイベントが行われました。卒業生一人ひとりの手から放たれた風船が広い青空へ。卒業生の明るい未来を示してくれているようでした。準備・運営を行ってくださったPTA本部・ボランティアの皆様、ありがとうございました。



### 【人権講演会(1・2年)】

2月24日(木)に国連NGO横浜国際人権センターから講師をお招きし、1・2年生を対象に人権講演会をテレビ放送にて行いました。

講師の方がアフリカで経験された出来事などのお話から、生徒一人ひとりが人権について、何が大切なのか、自分や身近なところではどうか、どのように行動していったらよいかなど、深く考える貴重な時間になりました。



### 【職業講話(1年)】

3月3日(木)に講師として東鴨居中学校PTA会長 小原 修様をお招きし、講話をお願いしました。

ご自身の経験をもとにお話をいただき、進路や職業の選択において、なりたい自分の姿や目標を思い描き、様々な経験を重ねて成長していくことの大切さを生徒たちが感じる事ができました。



## 【部活動 後期の活動の様子】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況から、対外的な活動の中止が続きました。活動の一部ですが、ご紹介します。

部活動	内容
演劇	第30回横浜市ジュニア演劇コンテスト出場 優良賞 作品名「月の裏側」 作者 2年 雪丸真仁
吹奏楽	定期演奏会開催
美術	令和3年度ヨコハマ3R夢 ポスターコンクール 佳作 2年 伊藤さつき 高波理名 白橋蒼 第55回神奈川県中学校美術展 入賞 3年 常念美月 鴨居駅前郵便局50周年記念の壁画制作
バドミントン	男子：緑区新人戦入賞 市大会出場
サッカー	緑区 1年生大会 準優勝

まん延防止等重点措置が解除になり、ガイドラインによる制限も一部緩和されました。新年度4月に大会が予定されている部もあるので、ガイドラインに則って活動を工夫し、練習を頑張っています。

## 【お知らせ・お願い】

### ○新型コロナウイルス感染症について

春休み期間中に生徒本人やご家族の方が新型コロナウイルス感染症に感染した場合は、学校までご連絡ください。春休み期間中も日々の感染症対策並びに健康観察を続け、健康観察表への記入をお願いします。

### ○春休み期間中の学校への連絡について

春休み期間中の学校閉庁日はありません。平日 8:30～17:00 にご連絡ください。

なお、部活動等後の完全下校時刻は、〈 3月 17:45 4月 18:00 〉となります。

### ○春休み期間中の学校からの連絡について

春休み期間中に学校から保護者の皆様に連絡が必要になった場合の連絡方法として次の二つで行います。

- ・学校ホームページへの掲載（「東鴨居中学校」で検索 <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/higashikamoi/>）
- ・令和3年度メール配信システム

※令和4年度のメール登録については、4月新学期開始時にお知らせいたします。

### ○令和4年4月7日(木)の新2・3年生の時程・内容について

時刻	内容
8:20～	新2・3年生徒登校（新2年：3階 新3年：2階）
8:45	標準服登校（ネクタイ・リボン着用） 下足は教室へ持って行く。
8:45	学活（旧クラス→新クラス）
9:30	着任式・始業式（放送）
10:00	学活
10:30	学活終了 下校

### ○年度初めの出欠席連絡方法について

新年度当初は、出欠席や遅刻早退等の連絡は学校へ電話でお願いします。〈 8:00～8:20 〉

TEL 931-7398

ロイロノートスクールは新学年学級登録が完了後、学校より使用再開のご連絡をいたします。

## ○離任式について

離任式を令和4年4月8日(金)9:30~10:00、体育館にて行います。  
感染症対策として十分な間隔を空けて生徒が整列するため、卒業生、保護者、地域の方等来校者の皆様は式が終わるまで外でお待ちいただきますようお願い申し上げます。

離任者の発表については4月7日にお知らせを配布する予定です。



## 【4月・5月上旬の主な予定】

4月		主な予定
6	水	入学式準備(午後、担当する生徒のみ登校)
7	木	着任式・始業式(午前) 入学式(午後) 1年教科書配付
8	金	離任式 2・3年教科書配付 新入生を迎える会・部活動オリエンテーション
11	月	学級写真撮影 副教材費集金・配付
12	火	生徒朝会 身体計測 避難訓練 昼食開始 体操着販売(昼休み)
13	水	教育相談(～4/15) 部活動仮入部期間開始(～4/27)
19	火	3年全国学力学習状況調査
20	水	常任委員会
21	木	3年内科検診
22	金	1年授業参観(5校時) 教育課程説明会・部活動説明会 1年学級懇談会
25	月	中央委員会 部活動本入部開始
26	火	市学力学習状況調査(全学年)
27	水	2年内科検診
28	木	2年授業参観(5校時) 2年自然教室説明会・学級懇談会
29	金	昭和の日
5月		主な予定
1	日	開校記念日
2	月	3年授業参観(5校時) 3年修学旅行説明会・学級懇談会